

協賛趣意書

第 22 回日本生殖心理学会・学術集会

- ▷ ご挨拶
- ▷ 学術集会概要
- ▷ 運営組織
- ▷ お申込み先
- ▷ 寄付金要項
- ▷ 抄録集への広告掲載募集要項
- ▷ 企業展示募集要項
- ▷ 共催セミナー募集要項

一般社団法人 日本生殖心理学会
第 22 回学術集会 会長 原田美由紀
(東京大学医学部附属病院 産婦人科学 准教授)

ご挨拶

謹啓

このたび、第22回日本生殖心理学会・学術集会会長を拝命しました東京大学産婦人科の原田美由紀と申します。まず、このような栄誉ある機会を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

今回の学術集会にあたり、「ともに支える、ともに学ぶ」をテーマとしたいと考えております。本学会の先生方には申し上げるまでもないことですが、心理支援は生殖医療を受ける当事者たちにおける治療に伴うストレスを軽減します。さらに私たちの実施した多施設共同研究において、FertiQOL質問票を用いて評価した不妊に関するQOLと体外受精治療成績は相関する傾向が明らかとなっており（2024年1月現在投稿中）、良好な治療結果の達成のためにも心理支援が有効である可能性があります。心理支援の提供において多職種の医療者の協力は不可欠であり、「ともに支える」ことの重要性を科学的根拠とともに議論する、そんな学術集会にしたいと考えております。また、医療者がそれぞれの得意分野を活かすことは重要ですが、一方で、診療における極端な分業化は、医療者が診るのは疾患ではなく患者さんであるという原則とは相反するものです。医療者が互いの職種をリスペクトしてお互いにその得意分野を学びあう、すなわち「ともに学ぶ」ことにより、最良の医療を提供するという共通の目的に向かってともに高めあっていく、そんな学術集会にできればと考えております。

さらに学術集会の意義として、学会外への発信という視点も重視したいと考えております。本学術集会に集う方々はみな、生殖医療における心理支援の重要性を十分に理解し、現状の問題点を明らかにして、よりよい支援を提供するために自身の知識、技量を高めようとするエキスパートです。しかしいくら学術集会で熱い議論を重ねても、広く生殖医療に関わる医療者、医療を受ける当事者たち、さらにそれを取り巻く方々を含めた社会においてその重要性が理解されなければ、患者さんに必要とされる医療、支援を届けることはできません。生殖医療に対する社会の関心は、2022年4月の生殖補助医療に対する保険適用の導入を機に高まっています。生殖医療における心理支援の重要性を、さまざまな力を借りてこの学術集会から発信したいと考えております。

本学術集会が皆さまにとって、またこの分野の将来にとって実り多いものとなるよう尽力いたしますので、先生方のご指導、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

第22回日本生殖心理学会を主催し運営いたしますに当たり、本来ならば学会参加費で学会運営を賄うところですが、諸般の事情により各種経費を必要とすることから、ご協賛などのご援助を賜りたくお願いを申しあげる次第です。諸経費ご多難の折り、誠に恐縮でございますが、本学術集会の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

敬白

2024年9月吉日

第22回日本生殖心理学会学術集会
会長 原田 美由紀

I. 学術集会概要

1. 名 称：第 22 回日本生殖心理学会・学術集会
2. テー マ：「ともに支える、ともに学ぶ」
3. 趣 旨：第 22 回日本生殖心理学会 学術集会開催資金
4. 日 程：2025 年 2 月 16 日（日）
5. 会 場：都市センターホテル（東京）
6. 参加予定人数：400名
7. プログラム概要：詳細別紙参照
 - ・教育セミナー1 題 ・ランチョンセミナー1 題 シンポジウム 1 題
 - ・教育講演 1 題 ・特別講演 2 題 ・一般講演（口演／ポスター）
 - ・カレントトピックス 1 題
8. 募金規模：寄付金・共催セミナー577 万円、抄録広告 88 万円、
展示 165 万円。
9. 予 算 書：

収入の部

（消費税込）

項目	金額（円）	備考
参加費	2,400,000	8,000 円×300 名,
医師以外	1,500,000	15,000 円×100 名
医師		
寄付金	1,370,000	
セミナー共催費	4,400,000	ランチョンセミナーほか
抄録広告	880,000	110,000 円×2 77,000 円×5 55,000 円× 5
展示	1,650,000	165,000 円×10
収入合計	12,200,000	

支出の部

（消費税込）

項目	金額（円）	備考
通信費	700,000	WEB 含む
印刷費	2,500,000	抄録集、プログラム他
講師謝礼金、交通費	2,500,000	講師・座長
会場費・映像機器・設備費	3,500,000	映像機器
事務運営費	2,000,000	事務局代行
諸費用	1,000,000	
支出合計	12,200,000	

II. 運営組織

一般社団法人日本生殖心理学会

理事長 古賀文敏

第 22 回学術集会

会 長：原田美由紀（東京大学医学部付属病院 産婦人科学 准教授）

運営事務局：株式会社ヒューマンリプロ・K（学会事務局）

〒226-0003 横浜市緑区鴨居 6 丁目 19-20

Tel: : 045-620-7560 Fax : 045-620-7563

E-mail : regi@hreprok.com

III. お申込み先

1. 寄付金・広告・展示のお申込み先

下記の URL、QR コードもしくは当会 HP からお申込みください。

【第 22 回日本生殖心理学会・学術集会 協賛申込フォーム（寄付・広告・展示）】

■URL : <https://forms.gle/u999g9g8YbBjriScA>

■フォーム URL QR コード



【学会ホームページよりお申込み】

■日本生殖心理学会 HP : <https://www.jsrp.org/>

[TOP ページ] ⇒ [学術集会/研修会案内] ⇒ (ページ下部) [協賛のお申込み]

2. 共催セミナーのお申込み

学術集会運営事務局までメールにてご連絡ください。

E-mail : regi@hreprok.com

事務局より共催申込み用フォームをメールにてご案内差し上げますので、そちらからお申込みください。

3. 振込先口座（寄付、広告、展示、共催 共通）

銀行名 : みずほ銀行 新横浜支店 (356)

口座番号 : (普通預金) 1675235

口座名義 : 日本生殖心理学会

(振込手数料はご負担をお願いいたします)

※「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づく公開を了承いたします。

寄付金 募集要項

1. 募金の目的：学術集会開催資金として
2. 募集目標金額：1,370,000 円
3. 募集期間：2024 年 9 月 1 日～2025 年 1 月 31 日
3. 寄付金お申込み先
本趣意書 3 ページ「Ⅲ.お申込み先 1. 寄付金・広告・展示のお申込み先」
記載の「協賛申込みフォーム」よりお申込み下さい。
4. 寄付金振込先口座
本趣意書 3 ページ「Ⅲ.お申込み先 3. 振込先口座」
記載の口座までお振込み下さい。

※本寄付金に関する免税処置はございません。

何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

抄録集 広告掲載募集要項

第22回学術集会では、生殖心理カウンセリングに関する基礎および臨床現場でご活躍中の専門家にご講演を頂きます。

また、ご講演を頂く先生方の、当日の講演要旨を抄録集として作成すべく、目下準備中でございますが、つきましては以下の要領にて広告を募集しており、貴社広告の掲載をご依頼申し上げたく存じます。

1. 広告形式：紙面 A4 サイズ 白黒1色

2. 広告サイズと広告料：(下記はすべて税込み金額)

- (1) A4 中とじ 1/2 ページ (紙型：縦 120×横 180mm) ¥55,000-×5 口
- (2) A4 中とじ 1 ページ (紙型：縦 260×横 180mm) ¥77,000-×5 口
- (3) A4 裏表紙・表紙内側 (表2・表3 A4 1 ページ)
(紙型：縦 260×横 180mm) ¥110,000-×2 口

3. 広告お申込み先

本趣意書3ページ「Ⅲ.お申込み先 1. 寄付金・広告・展示のお申込み先」記載の「協賛申込みフォーム」よりお申込み下さい。

なお、お申込み締め切りは **2025年1月18日(土)** とさせていただきます。

4. 広告費振込先口座

本趣意書3ページ「Ⅲ.お申込み先 3. 振込先口座」記載の口座までお振込み下さい。

5. 広告紙型送付先：

広告紙型は同様に **2025年1月18日(土)** までに下記広告紙型送付先「(株)デュナミス」宛へお送りください。

※紙型は紙焼きまたはモノクロ完全データ(印刷見本要添付)でお願いいたします。

【広告紙型送付先】

株式会社デュナミス JSRP 広告係

〒113-0033

東京都文京区本郷 3-38-14NEOS ビル 6F

Tel: 03-5939-6150

Email : info@dyunamis.co.jp (担当：得地)

6.備 考：

本抄録集の配布対象は、日本生殖心理学会員とし、発行部数は700部としている。

広告掲載数は、¥110,000-枠：2社、¥77,000-枠：5社、¥55,000-枠：5社。

(計¥880,000-) なお、抄録集作成金額は、税込¥1,000,000-を見込む。

企業展示募集要項

1. 展示日程：2025年2月16日（日） 8:30～16:00（予定）
2. 搬入時間：2月16日 8:00 ～ 8:30
宅配達等による搬入は前日（2/15）の19:00までの配達として頂きます。
トラック便での搬入はトラックのサイズおよび、搬入希望の時間帯を事前に連絡してください。
 - ① 作業時間 2月16日 8:00 ～ 8:30
 - ② 搬出時間 2月16日 16:30 ～ 17:00
3. 展示会場：都市センターホテル（〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目4-1）
日本生殖心理学会・展示会場
展示物の送付梱包物に関しては以下の点を明記してください。
 - ① 催事名：日本生殖心理学会 2月16日使用
 - ② 個口数： /個口
 - ③ 社名：住所、電話連絡先等を明記すること。
送付先住所：展示会場に同じ。
4. 展示料金： 一小間 ￥165,000.-（税込み）
5. 基礎小間【機器・薬品等の展示】
 - 1) 付属品
 - ・展示台×1 （幅1800mm×奥行900mm×高さ700mm）
 - ・バックパネル×1 （幅1800mm（900mm×2）×高さ2100mm）
 - ・電源（100V/60Hz 500W） コンセント2口 × 1
 - ・椅子 2脚
 - 2) 展示スペース
 - ・1小間のスペース： 幅1800mm×奥行1500mm
6. 企業展示お申込み先
本趣意書3ページ「Ⅲ.お申込み先 1. 寄付金・広告・展示のお申込み先」記載の「協賛申込みフォーム」よりお申込み下さい。
なお、お申込み締め切りは**2025年1月11日（土）**とさせていただきます。
7. 企業展示振込先口座
本趣意書3ページ「Ⅲ.お申込み先 3. 振込先口座」記載の口座までお振込み下さい。

留意事項：

- ① 当会では社名板のご用意はありません。各社にてご用意ください
- ② ブースサイズ内であれば専用架台のお持込も可能です。
- ③ 追加電力容量、追加コンセント、照明機器等が必要な場合は別途有料でご用意します。
- ④ 会場内に給排水工事は出来ません。給排水設備を必要とする機器の出展はご遠慮下さい。出展社説明員は1社2名までとします。2名以上の場合は正規参加登録をお願いいたします。-展示企業用名札2名分

小間配置：出展企業の小間割り、大会長が行います。申し込み小間数を収容しきれない場合は、申込書先着優先などの方法で調整を行い、各出展社宛てに小間配置を通知いたします。

展示物の管理：

万一、展示物の破損、滅失、盗難などの被害が発生しましても、事務局は責任を負いかねますので、ご注意ください。

特別装飾の規定

- 1) 小間の特別装飾につきましては、各出展者のご負担により行って下さい。
- 2) 建物付帯の設備及び防災設備等破損しないように注意して下さい。万一破損した場合には、出展者の負担で現状に復元して頂きます。
- 3) 小間内で出た残材、ごみ等は必ず各出展者が責任をもってお持ち帰り下さい。
- 4) 万一残材等を放置した場合には、その処分費を別途申し受けますのでご了承下さい。
- 5) 小間のパネルボードの高さは2100mmです。展示品の高さ制限は2400mmまでとし、周辺の小間に迷惑のかからないように行って下さい。
- 6) 展示会場の床面、壁面、柱に釘、鋸を打ち込む事は出来ません。展示ボードには、画鋸のみ可能です。

以上

学術集会・企業共催セミナー募集要項

本学会では、第22回学術集会を開催することとなり、生殖心理カウンセリングに関する基礎および臨床現場でご活躍中の専門家にご講演を頂きます。

本企画を関連企業様との共催として企画いたしております。

ご検討のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

開催日：2025年2月16日（日）9：00～16：40

1. 募集共催プログラム：

- ① 教育講演 演題：里親・養子縁組から考える家族形成
演者：杉本公平（獨協医科大学 リプロダクションセンター 教授）
座長：
- ② 教育セミナー 演題：Screen IVF の臨床での使い方
演者：小泉智恵（獨協医科大学 リプロダクションセンター 講師）
座長：
- ③ 特別講演 演題：生活習慣と不妊
演者：浦田陽子（国立成育医療センター）
座長：森本義晴（HORAC グランフロント大阪クリニック 院長）
- ④ 特別講演 演題：不育症女性の心理とそのサポート
演者：中塚幹也（岡山大学大学院保険学研究所 教授）
座長：
- ⑤ カレントトピックス
演題：余剰胚の取り扱いにおける精神的負担および必要なケアについて
演者：勝碕静香（東京大学医学部附属病院患者相談・臨床倫理センター）
座長：古賀文敏（古賀文敏ウイメンズクリニック 院長）
- ⑥ シンポジウム 演題：不妊治療中から治療後のカップルの心理
演者：菅谷典恵（リプロダクションクリニック東京 臨床心理士）
中村 彩（Torch Clinic 臨床心理士）
垂水みなと（京都府立大学大学院/足立病院 臨床心理士）
香川 香（関西大学人類健康学部 教授）
座長：平山史朗（東京リプロダクティヴカウンセリングセンター）
山崎圭子（湘南医療大学 看護学科 教授）
- ⑦ ランチョンセミナー
演題：プレコンセプション関連
演者：
座長：

2. 共催費用：

①、②、③、④、⑤、 ¥ 440,000.- (税込) /1 企画

⑥シンポジウム ¥ 1,100,000.- (税込)

⑦ランチョンセミナー ¥1,100,000.- (税込)

3. 共催費に含まれる主な項目

- ・講演時における会場費、会場付帯設備費（イス、テーブル、演台等）
- ・発表用機材費（プロジェクター、スクリーン、レーザーポインターなど）
- ・控え室の使用

4. 共催費に含まれない項目-別途ご負担いただくもの

演者・座長の謝礼金・旅費

ランチョンセミナーに関しては参加者用の弁当・飲料を別途ご負担願います。

5. セミナー内容、演者・座長につきましては、学術集会会長と事前相談にて、ご決定いただきますようお願い致します。

6. 共催セミナーお申込み先

学術集会運営事務局までメールにてご連絡ください。

E-mail : regi@hreprok.com

事務局より共催申込み用フォームをメールにてご案内差し上げますので、そちらからお申込みください。

なお、お申込み締め切りは 2025 年 11 月 5 日（火）とさせていただきます。

7. ご請求および共催セミナー振込先口座

学会事務局より共催費として別途ご請求いたします。

控え室内のオプションにつきましては、会期終了後に請求書をお送り致します。

本趣意書 3 ページ「Ⅲ.お申込み先 3. 振込先口座」記載の口座までお振込み下さい。

8. その他

「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づく公開を了承します。

以上